

アメリカ大学院もろもろ パネルディスカッション



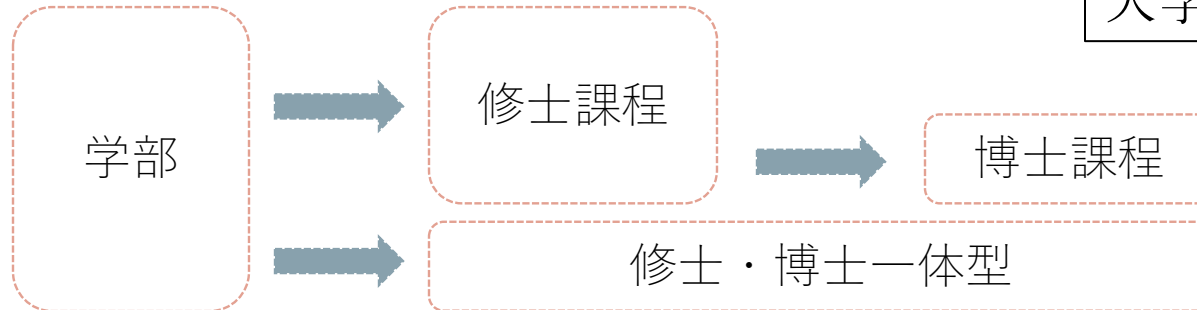
Outline



- アメリカ大学院について
 - 日本の大学院とアメリカの大学院どう違うの？
 - 実際の生活などなど
- 海外大学院出願プロセスについて

アメリカの大学院概要

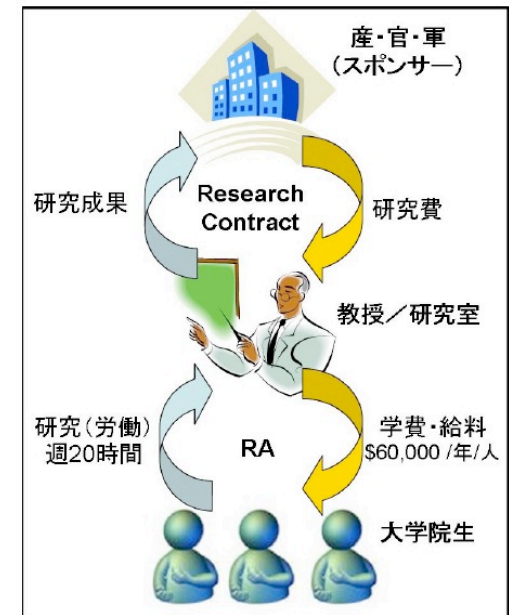
大学院学位留学の種類



※一般的な話で
大学によって異なる

博士(Ph.D.)課程特徴

- 経済的支援：授業料免除 + 生活費支給
Research Assistant (RA) or Teaching Assistance (TA)
\$2,000~\$3,000 (地域、学校、学科により異なります)
- 所要年数：4年～8年
2017年度の博士取得までの平均年数[1]
 - 大学院入学時から7.5年
 - 博士課程進学後から5.8年
- Qualifying Exam



[1] Data Tables by NSF (<https://nces.nsf.gov/pubs/nsf19301/data>)

博士号取得までの流れ

※Rice ECEの例

1年目前学期

- 授業中心
- 研究室さがし（話を聞く、ミーティングに参加など）

1年目後期

- Qualifying Exam的な試験の準備（2年目後期までのところが多い）
 - 半年のラボプロジェクト
 - プレゼンテーションとレポート
- ※ Qualifying Examの内容と合格率は学校・学科により大きく異なります

修士号（Master's degree）取得

- 授業6科目以上
- GPA2.67以上（A=4, B=3, C=2 and D=1）
- 修士論文（Thesis）と審査会（Defense）

博士研究計画審査会（Ph.D. proposal）

博士号（Doctoral degree）取得

- 授業4科目以上
- 博士論文（Thesis）と審査会（Defense）

お金の話



| | | |
|----|------------------|----------|
| 収入 | RA or Fellowship | ~\$3,000 |
| 支出 | 家賃 | ~\$1,000 |
| | 自動車保険 | ~\$200 |
| | 健康保険 | ~\$80 |
| | 食費 | ~\$300 |
| | 電気代 | ~\$20 |
| | 携帯 | ~\$40 |
| | インターネット | ~\$40 |
| | 奨学金返済 | ~\$200 |
| | 支出合計 | ~\$1880 |

※地域によって家賃・自動車保険は大きく変わります
(個人的には家賃の地域平均によってRAの額も変わるイメージ)

※一般論でなく私個人の例です

出願に必要なもの



1. 志望理由書(Statement of Purpose)
2. 履歴書 (CV/Resume)
3. 推薦状
4. 成績表
5. GRE
6. 語学力テスト (TOEFL/IELTS)

※出願準備はXplane(大学院留学支援コミュニティ)のWebに良くまとめられています

執筆支援プログラムあり: <https://xplane.jp/application-prep/sop/>

出願に必要なもの



1. 志望理由書(Statement of Purpose)

- とても大事！夏ごろから取り掛かりましょう
- 「なぜ自分がその大学に行く必要があるのか？」 「なぜ大学が自分を取る必要があるのか？」を自分の経歴、研究計画、卒業後の進路などを踏まえながら書くことが多い

2. 履歴書 (CV/Resume)

- 教育歴、研究歴、学会・論文などを欧米式のフォーマットにまとめる

3. 推薦状

- これもとても大事！
- 出願者のことを良く知る人物数名 (通常 3 通(以上)) に書いてもらう

出願に必要なもの



4. 成績表

- GPA (成績評価値)を見られる
- 各大学の最低GPA(3.0の所が多い)を満たす必要あり

5. GRE

- ETSが主催する大学院出願用の共通試験
- General (verbal reasoning、quantitative reasoning、analytical writing)とsubject (biology、chemistry、literature、math、physics、psychologyから一科目選択)
- GREが必要ない学校が増えている※要確認

6. 語学力テスト (TOEFL/IELTS)

- 英語の試験、「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能
- IELTSを受け付けない学校もあるので要確認

海外大学院向け奨学金



- フルブライト奨学金
- 村田海外留学奨学会奨学金
- (公財)中島記念国際交流財団日本人海外留学奨学生
- 伊藤国際教育交流財団奨学金
- KDDI財団日本人留学生奨学金
- 竹中育英会
- 経団連国際教育交流財団日本人大学院生奨学金
- 経団連国際教育交流財団産業リーダー人材育成奨学金
- 吉田育英会 日本人派遣留学プログラム
- 船井情報科学振興財団
- (公財) 平和中島財団日本人留学生奨学生
- DAAD (ドイツ学術交流会)
- 孫正義育英財団
- 本庄国際奨学財団海外留学 (大学院生) 奨学生
- 大真奨学金
- 重田教育財団
- JASSO and more!!

以下のページに志望要項などもまとまっているので詳しくはこちらをチェック！

[海外大学院向け奨学金データベース](#) | [XPLANE-大学院留学支援コミュニティ](#)

出願プロセス

実際のスケジュールと本音

3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月

とても大事！時間かける価値あり。もっと人に相談すればよかった...

GRE対策

GRE

GRE

テストスコア類は秋学期前には終わるのが理想

エッセイ

奨学金応募 推

4月から募集するものもあり。できるだけ多く応募を

早めのコンタクトの方がインパクト大。

コンタクト

学校選びをする上で押さえるポイント！

希望する研究室に入れるか

特に奨学金がない場合は
とても重要
先生が生徒を雇えるお金があるか

TA、Grader

何学期間TA or Graderをするか

Qualifying examの合格率

ここでクビになりMasterで卒業する人も
いる

教授の研究室の回し方

教授の生徒からの評判

課される授業の数

授業で学ぶ事もあるが
やはり研究する時間が少なくなる

立地条件

家賃、食費など